

コミュニティバス(Aバス)のルート見直し(案)に係るパブリックコメントの結果について

No.	該当ページ	該当項目	意見の要旨	市の考え方
1	2, 3	東ルート	北ルートのみではなく、東ルートからもアキシマエンスへ行けるようにしてほしい。	今回のルート見直し(案)において、東ルートでは青梅線南側のみの運行に変更し、運行時間の短縮化や増便及びご要望が多かった昭島市役所への乗り入れを優先して検討させていただきました。そのため、アキシマエンスへの乗り入れをした場合は、昭島市役所への乗り入れや増便を実現することが難しくなることから、今回のルート見直し(案)では困難性がございます。今回いただきましたご意見につきましては、今後の実証実験運行期間において、乗降客数を把握した上で検討させていただきます。
2	2, 3	東ルート	Aバスが最初に運行された時は往復のルートがあったが、現在は一方のみとなっている。利便性を考えると双方の運行が望ましいので、改めて検討してほしい。	運行当初の東ルートでは、双方向運行ではなく、一部の区間(昭島駅南口と和田橋交差点の間及び東中神駅と八清通り南の間)において同じ経路で運行しておりました。それは東中神駅から昭島駅南口に戻る際に、玉川小学校から昭島団地付近を巡回するための経路でしたが、運行収支や利用状況の調査結果に基づき周辺自治会のご理解を得て、平成24年度から現行のルートに変更しております。これらのことから、東ルートでの双方向の運行につきましては、実証実験運行期間において、各バス停の利用状況等の把握に努めながら、今後の検討課題とさせていただきます。
3	2, 3	東ルート	東町一丁目から三丁目までの東町地域において、江戸街道を走行するルート設け、「昭島市役所」や「あいぼっく」に行けるようにしてほしい。	Aバスは交通不便地域の解消を目的として運行されております。当該地域は既に路線バスが運行されておりますので、Aバスの乗り入れにつきましては、今後の検討課題とさせていただきます。
4	2, 3	東ルート	昭島市役所へ行くのに昭島駅から乗り換えて1時間半程かかります。郷地町から新奥多摩街道を西へ進むルートを新たに設定してほしい。	今回のルート見直し(案)では、郷地町から新奥多摩街道を西へ進むルートではございませんが、東ルートから昭島市役所への乗り入れを1日あたり2便程度確保する予定です。
5	2, 3	東ルート	東ルートの本数を増やしてほしい。	変更後の東ルートでは、1便あたりの走行距離が短くなることに連動し、運行時間も短縮されるため、増便を予定しています。

No.	該当ページ	該当項目	意見の要旨	市の考え方
6	2, 3	東ルート	午前中の時間帯にもう少し本数を増やせないでしょうか。	変更後の東ルートでは、1便あたりの走行距離が短くなることに連動し、運行時間も短縮されるため、増便を予定しています。今後の予定として、Aバスに乗降客センサーを設置し、バス停ごとの時間別乗降客数を集計することによりルート全体のバス停利用状況が把握できることから、分析・検討を行い、更なるルート及び運行ダイヤの見直しに向けて検討してまいります。
7	2, 3	東ルート	昭島駅近くの病院へ子どもを連れて行くのに、始発のバスでは遅すぎる事があるので、朝7時台から運行してほしい。	今後の予定として、Aバスに乗降客センサーを設置し、バス停ごとの時間別乗降客数を集計することによりルート全体のバス停利用状況が把握できることから、早い時間帯での乗降客数が多く、また、朝早い時間帯の要望も多い場合には、今後の実証実験運行期間の検討課題とさせていただきます。
8	3	東ルート	「昭島市役所への乗り入れを1日当たり2便程度確保する予定」とあるが、帰日もAバスを利用しやすいように、午前2便（最初の便は昭島市役所の仕事が始まる時刻頃に着く）、午後1便の3便からで検討してほしい。	東ルートでは、ご要望の多かった昭島市役所までの乗り入れを優先的に検討した際に、運行時間が長くなる昭島市役所への乗り入れの便数を増やすと、東ルートにおいて次のバスが来るまでの待ち時間が長くなり減便につながるため、1日当たり2便程度とさせていただきました。今後の予定として、Aバスに乗降客センサーを設置し、バス停ごとの時間別乗降客数を集計することによりルート全体のバス停利用状況が把握できることから、増便や発着時刻につきましては、実証実験運行期間の検討課題とさせていただきます。
9	2, 3	東ルート	昭島市役所に到着し、乗降客を確認した後に、バスはそのまま発車してしまうのか。または、30分位用事をすませる時間があるのか。	昭島市役所のバス停で30分程度の待機時間を設けた場合は、全体の運行時間が長くなることから、増便に対するご意見に対応できなくなることが考えられます。そのため、昭島市役所のバス停において、待機時間を設けることにつきましては困難性がございます。このことは、現在の西ルートや今回の見直し（案）における新ルートにおいても同様となりますのでご理解のほどよろしくお願いいたします。
10	2, 3	東ルート	東ルートで最も長いルートは所要時間が1時間30分程度であり、遅延が発生すると目的地に予定の時間に到着しないため、今後はダイヤを正確にしてほしい。	東ルートに限らず運行ダイヤにつきましては、当日の道路状況や運行中の車両故障など様々な影響によって遅延が生じることがございます。日々正確なダイヤで運行できるよう努めてまいりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

No.	該当ページ	該当項目	意見の要旨	市の考え方
11	2, 3	東ルート	ルート見直し（案）による昭島市役所に行く便は、諏訪神社下付近（水再生センター付近）にバス停があれば運動公園の利用などにも役に立つのではないか。	ルート見直し（案）で提示させていただきました新たなバス停以外にバス停を設置する場合は、その周辺において、コミュニティバスのみならず、他の車両や歩行者等の安全を確保するため、関係機関や警察と協議をし、様々な規制に対応しなければなりません。また、新たなバス停の設置は運行時間が長くなることで減便となる可能性もあります。そのため、今回のルート見直し（案）に反映することにつきましては困難性がございますが、今後の実証実験運行期間の検討課題とさせていただきます。
12	4	西ルート	都営拝島町三丁目アパートから徒歩でAバス「拝島郵便局前」バス停までの所要時間は健常者であっても10分から15分はかかり、昭島市役所や昭島駅前へ行く際にも不便なため、Aバスの都営拝島町三丁目アパートへの乗り入れの再考を求めたい。	Aバスは交通不便地域の解消を目的として運行されております。当該地域は既に路線バスが運行されておりますので、Aバスの乗り入れにつきましては、今後の検討課題とさせていただきます。
13	4	西ルート	路線バスと競合するため、Aバスを拝島町三丁目アパートに乗り入れることができないならば、その代替えとして路線バスの田中町団地循環を拝島町三丁目アパートまで延伸してほしい。	昭島駅南口と田中町団地を結ぶ路線バスの田中町団地循環は、令和2年3月16日のダイヤ改正により、拝島駅と昭島駅南口を結ぶ新たな便が増え、拝島町三丁目アパート付近の「拝島操車場」及び「上宿」バス停に停車するバスが運行されております。
14	4, 5	北ルート	つつじが丘通り北側に位置するつつじが丘団地の東側及び西側、並びにアキシマエンス手前の市民会館南に北ルートのバス停を新設してほしい。	北ルートでは、アキシマエンスへの乗り入れを行うため、最低限の運行時間増に留めた運行経路の一部見直しを優先的に行いたいと考えております。ご提案をいただきました新たなバス停の設置につきましては、運行時間が伸びることで減便となる可能性もあります。そのため、今回のルート見直し（案）に反映することにつきましては、困難性がございますが、今後の実証実験運行期間の検討課題とさせていただきます。
15	6, 7	新ルート	新ルートを検討して頂き大変うれしく思います。「諏訪神社交差点南」のバス停は昭島市役所行きのためのバス停になるのか。また、昭島市役所から昭島駅に向かう際には通過するのか。	「諏訪神社交差点南」のバス停は東側の歩道上に設置することで関係機関と調整しており、新ルートのすべての便がこのバス停に停車する予定です。また、昭島市役所から昭島駅に向かう時は、「諏訪神社交差点南」バス停には停車せずに昭島駅南口へ向かうルートとなっております。ご提案いただきました内容につきましては、今後の実証実験運行期間の検討課題とさせていただきます。

No.	該当ページ	該当項目	意見の要旨	市の考え方
16	6, 7	新ルート	大師通りと諏訪松中通りを結ぶ昭島都市計画道路3・4・1号が開通した際には、この道路を通り、昭島駅、昭島市役所、経塚下を通る新ルートでのAバス運行が理想ではないか。	昭島都市計画道路3・4・1号が市役所通りまで開通した際には、交通の流れが大きく変わることが予想されます。この道路をAバスの路線に組み入れるご意見につきましては、ご提案いただきました箇所全線の開通を見据えて今後検討してまいります。
17	6, 7	新ルート	是非とも新ルート案の実現をお願いいたします。併せて「経塚下」にバス停を設置していただき、昭島駅南口に乗り換えずに行けるようにしていただきたい。	新ルートでは「経塚下」バス停を設置するとともに、乗り換えをせずに昭島駅南口へ行くことが可能となる予定です。
18	6, 7	新ルート	新ルートができることに賛成しますが、新ルートを西武立川駅まで延長し、その中間地点あたりに1ヶ所バス停を設けるなど、美堀町二丁目地区の交通不便を解消してほしい。	Aバスは交通不便地域の解消を目的として運行されております。当該地域は既に路線バスが運行されておりますので、Aバスの乗り入れにつきましては、今後の検討課題とさせていただきます。
19	6, 7	新ルート	「拝島上水橋」バス停から昭島市役所への直通バスを新設してほしい。	美堀町周辺地域を含む新ルートでは、昭島市役所への乗り入れを1日当たり3便程度確保する予定です。
20	6, 7	新ルート	今後、妊娠される方、体が不自由な方、バスを必要とされる方にとって新ルートは大変ありがたい。	今回の見直し後の数年間は実証実験運行期間として位置付け、各バス停の利用状況等の把握にも努めながら、実証の検証を踏まえ、市民の方の利便性向上に向け、更なる見直しを予定しております。
21	6	新ルート	「経路については、現行の東ルートにおいて昭島駅南口と青梅線北部を巡回するルートと、路線バスにおいて昭島駅南口と諏訪神社交差点付近を結ぶルートを接続したものです。」とあるが、詳細がわかりません。	新ルートの経路は、Aバスが運行している美堀町地域の路線と路線バスが運行している昭島駅南口から諏訪神社交差点を結ぶ路線を接続させるルートとなり、その内、1日3便程度が昭島市役所へ乗り入れる予定となっております。
22	6, 7	新ルート	「立川駅北口方面に向かう便は1日5便で、昭島駅南口方面に向かう便は1日3便となっております。」の記述は便数が逆ではないか。	ご指摘のとおり、記述が逆になっておりました。正しくは、「立川駅北口方面に向かう便は1日3便で、昭島駅南口方面に向かう便は1日5便となっております。」となりますので、お詫びして訂正させていただきます。
23	-	その他	18時～20時にかけての運行が実現できれば、都心からの通勤市民や休日の娯楽帰りの市民の帰宅の便利な足になるので、夜間時刻帯の積極的な運行を検討できないか。	今後の予定として、Aバスに乗降客センサーを設置し、バス停ごとの時間別乗降客数を集計することによりルート全体のバス停利用状況が把握できることから、遅い時間帯での乗降客数が多く、また、夜間時間帯の要望も多い場合には、今後の実証実験運行期間の検討課題とさせていただきます。
24	-	その他	時代に合わせ、ICカードを使えるようにしてほしい。	ICカードに対応するためには、料金箱の変更等が必要となることから今後、他市の取り組み状況等も含めながら検討してまいります。

No.	該当ページ	該当項目	意見の要旨	市の考え方
25	-	その他	各ルートへの乗り換えをしたい場合、現状では時間が合わないため、ほとんど乗り換え出来ない状況である。昭島駅の出発時間をある程度あわせることはできないのか。	昭島駅や中神駅で各ルートからの乗換時刻を合わせることにつきましては、各ルートでの所要時間が異なることから、可能な範囲で極力調整をさせていただき、更なる利便性向上のために今後においても検討させていただきます。
26	-	その他	実証実験に入られた際に、乗客が少ないからと早く結論を出して、減便や廃止をしないようにしてほしい。住民の意見をよく聞き取った上で、結論を出すようにしてほしい。	実証実験運行期間において、市民からの意見や乗降客センサーによる利用状況等を把握し、市民の皆様にとって最適なルートが実現できるよう努めてまいります。